

矢来堰 現況写真



(R 1. 5. 31 撮影)

堰堤体の状況

- ・ 本来の構造体は蛇籠構造であるが、近年の台風等による被災により市が部分的に補修工事を行い、籠マット構造等に補修している状況である。
- ・ 籠マット下流は、蛇籠が残地されていたが、洗掘により流れ落ちている。

堤体下流部の河床状況

- ・ 洗掘により河床部の深掘れが発生している。
- ・ 既設護床ブロックの沈下や、砂に埋もれている状況である。

このような状況から、今後災害等が発生するたびに蛇籠の流出や河床の洗掘範囲が増大する恐れがある。